九国プレ 2021

解答・解説

九州国際大学付属中学校

《解説》

一　説明文

問一　漢字の書き取りの問題です。漢字はとめ、はねなどに注意して、一画一画ていねいに書くよう心がけましょう。

問二　接続語の問題です。空らんの前後の内容をよく読んで判断するようにしましょう。また、その文の最後の言葉がヒントになる場合もあります。たとえば、A の文は、最後が「～からだ。」となっています。ここから、前文に対する理由が述べられているとわかり、「エなぜならば」が入ることが分かります。

問三　ぼう線①の直前の「だから」に注目しましょう。「だから」の直前あたりに理由が書かれていると判断できます。「木造建築物や木製家具」は、「木材」で作られたものです。木材にはどんな特徴があるのか、この段落をよく読めば、答えが見つかるでしょう。

問四　対義語の問題です。「直接」の対義語は「間接」です。他にも「原因」と「結果」、「積極的」と「消極的」など、さまざまな言葉の対義語や類義語を知ると、言葉の知識が増えていきますよ。

問五　この問題も、ぼう線③の直前に「だから」とありますので、この前の文が理由にあたる文です。それをうまくまとめましょう。必要のない言葉はけずって、要点だけをまとめていきます。

問六　最近話題の環境問題に関する用語の問題です。二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスについて、「排出を全体としてゼロにする」取り組みが行われています。排出を完全にゼロにすることは難しいため、二酸化炭素を増やさないことで「差し引きゼロ」とし、理論上の「ゼロ」を目指すのが「カーボン・ニュートラル」です。

問七　ここに入るのは、この文章のキーワードである「貯蔵」と「削減」が入ります。実際に本文に「貯蔵」「削減」という言葉が何度も登場しています。印をつけながら読み直してみてください。

問八　筆者の説明のしかたの特徴を問う問題です。このような問題の場合、「これは当てはまらないな」と思う内容の選択肢を消していく「消去法」で解いていくのも一つの方法です。

二　物語文

問一　漢字の読みを答える問題です。漢字には音読みと訓読みがあります。ここでは主に訓読みを出題しています。一つの漢字に二つ以上の読みがある漢字はたくさんあります。しっかり勉強しておきましょう。

問二　「ドキドキ」にはいろんな種類がありますよね。ここでは、「さつき」が飛ぶ前に永井コーチたちが、「（天才ジャンパーである）理子ちゃんが連れてきた子だから、きっと素質があるはず！」と、「さつき」に期待しているような会話をしています。「さつき」も、心の中で（上手く飛ばなきゃ駄目かな？）と思っているということは、「期待にこたえなければ」と思っているようですね。

問三　ぼう線②の直後に、（こわい）という言葉が何度も出てきます。「こわい」という気持ちを表す漢字二字の言葉は、ぼう線②の二行前と、4ページの最後の行にある「恐怖」という言葉です。

問五　この「声」は、「来い」「飛んで来い」「飛べ」と言っています。何の声でしょう？　5ページの二～三行目に「吹き上げる風の声。／飛べ、そう言った。」と書いてあります。「飛べ」と言ったのは、「風」だということですね。

問六　スタートする前は「期待にこたえなくちゃ」という緊張感や、見えないところを飛ぶ恐怖感で「ドキドキ」していた「さつき」ですが、飛んだあとは自分の気持ちがうまく言葉で表すことができないほど、興奮している様子が分かります。そして、「理子」に何度も「楽しかった」と伝えています。

問七　「一瞬」とは、あっという間に過ぎ去っていくものですが、そのときに感じたものが忘れられないくらいのものならば、その気持ちは「永遠」に心に残り続けていくように思えます。それを「永遠のような一瞬」と表現しているのですね。

問九　「向かい風」とは、進もうとする方向から自分の方に吹いてくる風です。ですから、前に進もうと歩いている人にとっては、前進する力をじゃまするものですよね。しかし、その向かい風も、スキージャンプでは遠くへ飛ぶのに欠かせないものだと、「理子」は「さつき」に教えてくれています。

三　語句の問題

ことわざや四字熟語などを出題しています。対策として、漢字検定5級程度の問題を解いてみるとよいでしょう。

問一　①「傷口に塩を塗る」とエ「泣きっ面に蜂」は、「不運や不幸が重なること」のたとえです。

②「転ばぬ先の杖」とア「石橋を叩いて渡る」は、「用心に用心を重ねて十分準備をしておくこと」です。

③「虻蜂取らず」とイ「二兎追うものは一兎をも得ず」は、「両方とも手に入れようとして、結局どちらも取り損なうこと」を表しています。

問二　同じ漢字を使った四字熟語の問題です。正解は、①「絶体絶命」、②「半信半疑」、③「右往左往」となります。

問三　同じ漢字を使っているものを選び、その漢字を書く問題です。

①「宣伝」（ア「専念」イ「先頭」ウ「銭湯」エ「宣言」）。

②「看病」（ア「看板」イ「簡潔」ウ「干潮」エ「巻末」）。

③「俳優」（ア「俳句」イ「肺呼吸」ウ「背景」エ「拝観料」）。

④「処置」（ア「部署」イ「対処」ウ「諸国」エ「所在地」）。

— 算　数 —

1 30点（各3点）

整数，小数，分数の計算は何度も練習しましょう。また面積や体積，角度など基本的な問題です。問題をよく読んで解きましょう。

(1) 60　　□に入るのは，4と5の公倍数になります。

(2) $\frac{5}{24}$　　()の中の数は8の逆数です。

(3) $\frac{1}{4}$　　0.5と□の中の数を分数にして考えると，見つけやすくなります。

(4) 70　　16を2×8としてみましょう。

(5) 6　　たし算とかけ算，先に計算するのはどちらですか。

(6) 32　　□の数は，8の4倍です。

(7) 14 cm　　三角形の面積の求め方を確認しましょう。

(8) 0.86 cm^2　　おうぎ形の面積の求め方を確認しましょう。

(9) 6　　直方体の体積の求め方を確認しましょう。

(10) 36°　　正三角形や平行四辺形の性質，三角形や四角形の角の大きさの和などを使って考えましょう。

2 32点（各4点）

割合や平均，統計などを利用した問題です。

(1) 20 %

120 ÷ 150 = 0.8とわかるので，1 − 0.8 = 0.2となり，20 %だとわかります。

(2) 80円のノート　13冊　　100円のノート　27冊　（両解）

すべて100円のノートを買ったとすると，100 ×40 = 4000円かかります。

売り上げは3740円なので，差は260円です。これを，ノートの代金の差の20円でわると，13冊となり，80円のノートは13冊だとわかります。だから，100円のノートは27冊になります。

(3) ①　275 g　　②　およそ　5500 g

①　4個のさつまいもの重さの合計は，1100 gになるので，平均は，1100 ÷ 4 = 275 g。

②　①の平均の重さを利用して，およそ275 × 20 = 5500 gと考えます。

(4) 大人　5人　　子ども　25人　（両解）

子どもの数が大人の数の5倍なので，30人を(5+1)でわると大人の数が出てきます。

大人は5人だとわかり，子どもは25人となります。

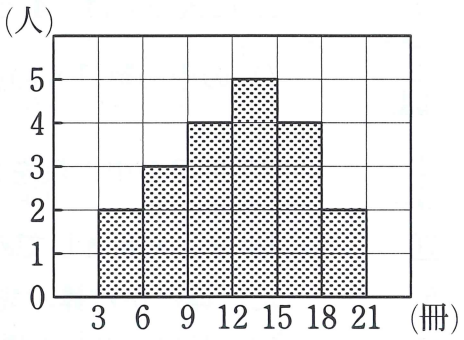
(5) 11 人

32 人のうち，どちらもないと答えた人が 6 人いるので，残りの 26 人の部屋にはカレンダーか時計があります。時計がある人とカレンダーがある人を加えると 35 人なので，35 − 26 = 9 人の部屋には，時計とカレンダーの両方があることがわかります。時計がある 20 人から両方を持っている 9 人をひくと，部屋に時計があってカレンダーがない人が 11 人となります。

(6) ① 13 冊　② 右図

① 最頻値は，資料の値の中で，いちばん多い値のことです。

② 各階級は，「以上」「未満」を使って，3 冊以上 6 冊未満と区切られます。したがって，12 冊の人は「12 ～ 15」の階級にふくまれます。



3 8 点（各 4 点）

(1) 930 円

姉のおこづかいは，1200 円だとわかります。茶わんの値段は，姉のおこづかいの 1.6 倍なので 1200 × 1.6 = 1920 円です。箱が 150 円なので，支払う代金は，1920 + 150 = 2070 円です。だから，おつりは 3000 − 2070 = 930 円だとわかります。

(2) 1080 円

お茶の葉 3 つ分の代金は，450 ×3 = 1350 円です。20 % 安くしてもらえるので，1350 × (1 − 0.2) = 1080 円だとわかります。

4 9 点（各 3 点）

(1) 毎分 80 m

30 ～ 40 分のところをみると，九太郎くんは公園から家までの道のり 800 m を 10 分で歩いていることがわかるので，800 ÷ 10 =毎分 80 m です。

(2) 2000 m

九太郎くんは，学校から公園まで 15 分かけて歩いたので，15 × 80 =1200 m 。公園から家までは 800 m なので，1200 + 800 = 2000 m となります。

(3) 10 分以内

家から公園までは 800 m で，お母さんが公園まで走ると 800 ÷ 160 = 5 分かかります。九太郎くんが公園に着くまでに 15 分かかるので，お母さんが公園に着くには，15 − 5 = 10 分前までに家を出発すればいいことがわかります。

5 9点（各3点）

(1)　15 cm

管Aからは，3 Lの水が3分間出るので，$3000 \times 3 = 9000\ \mathrm{cm}^3$ 入ります。底面積は $600\ \mathrm{cm}^2$ なので，水の高さは $9000 \div 600 = 15$ cm となります。

(2)　25分後

直方体の容積は，$30 \times 20 \times 50 = 30000\ \mathrm{cm}^3$ です。管Bからは，毎分 $1200\ \mathrm{cm}^3$ の水が入るので，$30000 \div 1200 = 25$ 分後にいっぱいになります。

(3)　5分後

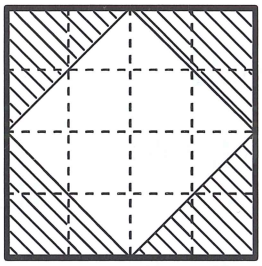
管Aは8分間ずっと水が出ているので，管Aから入れた水は $3000 \times 8 = 24000\ \mathrm{cm}^3$。$30000 - 24000 = 6000$ なので，管Bからは $6000\ \mathrm{cm}^3$ の水が入ったことがわかります。よって，$6000 \div 1200 = 5$ 分後とわかります。

6 12点（各3点）

(1)　①　$2\ \mathrm{cm}^2$　　②　$8\ \mathrm{cm}^2$

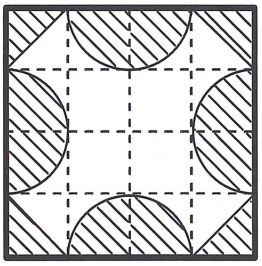
① ▨ 部分は，底辺も高さも2 cmの三角形です。

② ▨ 部分を切り落として紙を開くと，右の図のようになります。求めたい部分の面積は，正方形の面積の半分になっています。



(2)　①　右図　　②　$7.72\ \mathrm{cm}^2$

② ▨ 部分は，合同な三角形4個と合同な半円4個でできています。この三角形1つの面積は，$1 \times 1 \div 2 = 0.5$。半円1つの面積は，$1 \times 1 \times 3.14 \div 2 = 1.57$ なので，求めたい部分の面積は，$16 - (0.5 \times 4 + 1.57 \times 4) = 7.72\ \mathrm{cm}^2$ です。



― 英　語 ―

【リスニング】

1　（各１点）
問１（１）ウ　　（２）イ　　（３）ア
問２（１）ウ　　（２）ウ　　（３）ア　　（４）イ　　（５）ウ
　　（６）エ　　（７）イ
＜解説＞
問１　数字や動作などの、英語の基本的な単語力を問う問題です。日頃から聞き慣れていることの多い英語からの出題ですが、“thirteen(13)”や “thirty(30)”などは、発音が似ているため、聞き取りにくい単語の組み合わせの一つです。自分で単語を読むことで、音の違いに気づくことができます。繰り返し練習してみましょう。
問２　天気予報や買い物、時間割などの、日常生活で使用することの多い場面からの出題です。小学校での外国語の授業は、このような場面ごとの会話が中心となっています。日頃の授業を大切にして、積極的に会話に挑戦していきましょう。

【筆記】

2　（各１点）
問１　s　　問２　b　　問３　g　　問４　a　　問５　n

3　（各１点）
問１　February　　問２　Wednesday

4　（１点）
cold

5　（各１点）
問１　play　　問２（例）私はサッカー部に入りたいです。

＜解説＞単語リストを中心に出題しています。中学校になると、「書くこと」が多くなります。日本語と違い、英語の単語は、つづりと発音が一致しないことが多くあります。そんな中で、英単語を覚えることは大変だと思いますが、ゆっくりと発音しながら単語を書く練習をしましょう。そうすることで、少しずつ理解も深まるはずです。また、４線の正しい位置にアルファベットを書くことも心がけてください。